

【学校教育目標】
思いやりがあり 「日岡」とのつながりを重んじ 自ら考え行動できる児童の育成
 ～「◎ととつながる」「㊦もいやりがある」「㊦んがえ行動する」児童を目指して～

10月1日(土) 秋季大運動会 ～拍手が力に～

台風14号が過ぎ去ると、一気に秋めいた日々となりました。運動会当日の10月1日が、好天の中で、学級閉鎖もなく、全校児童参加のもとで開催できることを祈るばかりです。



総合練習は白組、本番は…

今年の運動会では、「人とのつながり」をテーマに子どもたちの頑張りを見てきました。昼休みに毎日練習に取り組んでいた応援団の児童は、気恥ずかしさや不安を感じる中でスタートでしたが、練習を重ね、赤白それぞれの組の前でも応援できる自信を得て、堂々とした立派な応援団となりました。そこには、学級学年という枠を超えて、一つの同じ目的を持った「つながりのある集団」が出来上がっていました。

応援団だけに限らず、他の係や赤組、白組の集団でも「つながりのある集団」となっています。

そのことでも十分、大きな学びがあったと思います。それでもやはり、保護者の方等が見守る中で、存分に力を発揮して、達成感を味わわせてあげたいものです。10月1日は、わが子+子どもたち一人一人の頑張りに大きな拍手をお願いしたいと思います。

残りの日々、子どもさんの、そして参観に来られる予定の方の体調管理に十分留意していただいて、10月1日を迎えてほしいと思います。

【学級閉鎖が運動会当日にかかる場合の対応】

○ 閉鎖する学級が2クラスまでの場合、運動会実施
(根拠) 学級閉鎖が3クラスになると、低、中、高学年部でいずれかの3クラスに集中した場合、表現の構成が困難となるため。

【競技種目の変更】

- ・学級閉鎖中の学年の短距離走は中止
- ・赤白リレーは、参加できない選手数により判断

(閉鎖学級の対応) 「表現」、「短距離走」を、後日、体育発表会として、他の学級と共に実施する予定

○ 3学級以上閉鎖の場合、10月8日(土)に延期

【OBS ラジオで学校紹介 ～10月7日～】

○ OBS ラジオの学校紹介の番組で、日岡小学校が紹介されます。今年度150周年を迎えることなどを伝えました。児童代表として運営委員会の6年生、澤井美空さん、安部叶恵さんに、そして教員代表で6年担任の丸尾先生に登場してもらいました。放送は、10月7日(金)9時30分から10分間です。平日ですが、今は、「radiko(ラジコ)」で1週間以内の番組であれば聴けるようです。よろしければどうぞ。

★ 令和4年度も折り返しへ ★

今週末からは10月となります。令和4年度も後半に入っていきます。日岡小の子どもたちは身体的にも精神的にも大きく成長してきています。1年生は学校生活のリズムにも慣れ、6年生は、全校のために自分たちがなすべきことは何かを常に考え、最上級生にふさわしい顔つきになっています。

それでは、残りの6か月間で、何を頑張っていけばよいのでしょうか。

今は、全校が運動会に向けて取り組んでおり、今年度に限っては、運動会終了後も、「日岡こども祭り」、「150周年記念式典」、6年生は「修学旅行」など、大きな行事が目白押しです。

大切なのは、そのような行事への取組の最中でも、「当たり前」の事を「当たり前」にやり遂げる強さを身につけることだと思います。

- ・挨拶をする。(せめて挨拶されたら反応する。)
- ・宿題を毎日提出する。
- ・持ち物を前の日までにそろえる。
- ・学校、社会のルールを守る。(17時までに帰宅等)

あわただしさの中にも、自分を見失わず、地に足をつけて、堂々と学校生活を送っている子どもたちには、強さを感じます。さあ、後半へ。

大楠(125歳)になろう

【特別感】



先週21日運動会総合練習の前日のことです。2年生の子どもが校長室のドアをノックして一言、「明日は、ランドセルで来なくていい

んでー。ナップザックでいいんでー。」と嬉しそうに話して去って行きました。翌日の総合練習、子どもたちはいつもより早く集合場所に集まり、並んで登校している姿がありました。ほとんどの子どもたちがナップザックで登校する中、高学年の児童がランドセルで登校していて、少し気まずそうな様子でした。私が近寄っただけで、「ランドセルの中にナップザックが入っています。」と話してくれました。どっちで登校すればよいのか悩んだ末のことでしょう。「よく考えたんだね。今日は頑張っただね」と伝えました。

運動会本番は、一年中で唯一、体操服姿で登校できる日です。教科書やノートなど持っていき必要ありません。ナップザックを背負って、朝のひんやりとした空気の中、期待とちょっぴりの緊張に包まれながら、(今日は応援頼むね)の思いをのせて「行ってきます」と言って家を出てくることでしょう。

運動会の特別感、大いに味わってほしいです。